

9:10~9:50

基調講演

座長：吉田 紀子（恩賜財団済生会鹿児島県支部長、鹿児島地域包括ケアセンター所長）

わが国における統合医療の未来構想実現に向けて

伊藤 壽記（日本統合医療学会理事長、大阪がん循環器病予防センター所長）

10:00~10:50

教育講演 1

座長：浅川 明弘（鹿児島大学心身内科学分野）

身心一如と統合医療

久保 千春（九州大学）

11:00~11:50

教育講演 2

座長：川嶋みどり（健和会臨床看護研究所、日本赤十字看護大学）

統合医療とスピリチュアルケア

村田 久行（京都ノートルダム女子大学名誉教授、NPO 法人対人援助・スピリチュアルケア研究会理事長）

13:10~13:50

特別講演 1

座長：伊藤 壽記（日本統合医療学会理事長、大阪がん循環器病予防センター所長）

わが国における統合医療の推進について～統合医療に関連する施策の取組状況～

堀岡 伸彦（厚生労働省医政局総務課統合医療企画調整室長）

14:00~14:40

特別講演 2

座長：吉田 紀子（恩賜財団済生会鹿児島県支部長、鹿児島地域包括ケアセンター所長）

生涯現役社会の実現に向けたヘルスケア産業政策

大谷 壮史（経済産業省 商務・サービスグループ ヘルスケア産業課）

15:00~17:00

シンポジウム 1 日中合同シンポジウム：統合医療における免疫とは？

座長：赤木 純児（くまもと県北病院機構 玉名地域保健医療センター）

岡本 正人（鶴見大学歯学部口腔内科学講座）

1-1 Personalized integrated medicine based on immunological biomarkers

Okamoto Masato (Department of Oral Medicine and Stomatology, Tsurumi University School of Dental Medicine)

1-2 Immunological restoration of cancer patients by DC therapy with WT-1

Hirokawa Katsuiku (Institute of Health and Life Science, Tokyo Medical & Dental University)

1-3 Immunological [Mibyo]

Akagi Junji (Director of Tamana Regional Health Medical Center Department of Surgery)

1-4 Clinical Efficacy of Integrated Traditional Chinese and Western Medicine in the Treatment of Hepatocellular Carcinoma

Chang-quan Ling, MD, PhD (Department of Traditional Chinese Medicine, Changhai Hospital, Second Military Medical University Shanghai)

1-5 Clinical and basic research on intervention of TCM in fibrosis of viscera

Ping Liu, MD (Shanghai University of Traditional Chinese Medicine)

1-6 Establishment of an Integrative Clinical Medicine System in China Based on Differentiation and Treatment of Both Diseases and Syndromes

Cai Dingfang (Department of Integrative Medicine, Zhongshan Hospital, Fudan University)

第1日目 12月7日(土) 第2会場

10:00~11:50 シンポジウム3 フレイルと統合医療

座長：福岡 博史 (医療法人社団明徳会 福岡歯科)
蒲原 聖可 (株式会社DHC、健康科学大学)

3-1 オーラルフレイル・口腔機能低下症への東洋医学を含む統合医療的対応

山口孝二郎 (昭和大学医学部生理学講座生体制御部門、医療法人ハヤの会 田中矯正歯科 歯科慢性疾患診療室)

3-2 フレイルと食「スローエイジング～現代栄養学と薬膳の融合～」

立石友里恵 (公益社団法人 鹿児島県栄養士会理事)

3-3 ロコモティブシンドロームへの対策：整形外科およびカイロプラクティックの意義

竹谷内克彰 (武蔵野総合クリニック整形外科、東京カレッジ・オブ・カイロプラクティック)

3-4 身体的・精神的・社会的フレイルの予防及び改善法としての統合医療の役割

蒲原 聖可 (株式会社DHC、健康科学大学)

13:00~14:30 市民公開講座

座長：板村 論子 (安田病院)

こころと慢性疼痛：次世代の幸福のために今できること

細井 昌子 (九州大学病院心療内科/集学的痛みセンター)

健康寿命と長生きをする秘訣—あなたなら何歳まで生きれば本望ですか—

岡田 昌義 (神戸健康大学)

15:00~17:00 シンポジウム5 統合医療社会モデルと地域包括ケア

座長：酒谷 薫 (東京大学大学院新領域創生科学研究科・人間環境学専攻)
鈴木 清志 (東京療院・MOA高輪クリニック院長、一般財団法人MOA健康科学センター理事長)

5-1 廃校を拠点とした統合医療社会モデルの推進

鏑木 孝昭 (那須まちづくり株式会社取締役、日本未来学会理事)

5-2 地方自治体とヘルスケア企業の公民連携による地方創生に向けた取り組み—健康増進・未病改善・健康寿命延伸、6次産業化、防災等に係る連携事業—

蒲原 聖可 (株式会社DHC、健康科学大学)

5-3 大和村における住民主体を大切にされた地域包括ケアシステム

早川 理恵（大和村役場保健福祉課長、地域包括支援センター長、大和診療所事務長）

5-4 セルフケアを支え、コミュニティの健康意識を同調させる体験型健康医学教室

山下 積徳（つみのり内科クリニック）

第2日目 12月8日（日） 第1会場

9:00～9:50

教育講演 3

座長：板村 論子（安田病院）

災害と多職種連携

小早川義貴（国立病院機構災害医療センター）

10:00～10:50

大会長講演

座長：伊藤 壽記（日本統合医療学会理事長、大阪がん循環器病予防センター所長）

21世紀少子高齢社会克服モデル～いのちの島奄美に学ぶ～

吉田 紀子（恩賜財団済生会鹿児島県支部長、鹿児島地域包括ケアセンター所長）

13:10～15:10

シンポジウム 2 統合医療とスピリチュアリティ（霊性）

座長：小野 直哉（公益財団法人 未来工学研究所）

猪股千代子（札幌市立大学看護学部教授）

2-1 キュアの限界で生じる無意味への援助—対人援助論・三次元存在論・スピリチュアルコーピング理論に基づく医療専門職の実践—

的場 康德（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 腫瘍学講座消化器・乳腺甲状腺外科学）

2-2 統合医療におけるスピリチュアリティ—看護の立場から—

川嶋みどり（健和会臨床看護学研究所、日本赤十字看護大学）

2-3 地域包括ケアから地域共生社会の実現に向けて—地域住民のスピリチュアルなつながりや力を基盤に—

八田 冷子（鹿児島純心女子大学看護栄養学部看護学科）

第2日目 12月8日（日） 第2会場

10:00～11:30

シンポジウム 6 災害と統合医療—災害時の多職種連携—

座長：小早川義貴（国立病院機構災害医療センター災害医療部 福島復興支援室）

小野 直哉（公益財団法人 未来工学研究所）

6-1 熊本地震を経験して—統合医療学会の出番について—

上村 晋一（医療法人社団順幸会 阿蘇立野病院理事長・院長）

6-2 災害と地域包括ケアシステム—社会モデルとしての統合医療の可能性を考える 熊本地震 みゆきの里の災害対応を振り返って—

富島 三貴（みゆきの里会長）

6-3 災害支援者として認識すべき支援の目的と自らの状況—自らの支援が行政サービスかどうか十分に検討して支援を行おう—

坂部 昌明（NPO 法人 ミライディア）

座長：小池 弘人（小池統合医療クリニック、一般社団法人 統合医療カンファレンス協会）
松井 弘樹（群馬大学大学院保健学研究科 生体情報検査科学講座）

4-1 自由診療型統合医療クリニックにおける多職種連携の在り方の模索

小池 弘人（小池統合医療クリニック、一般社団法人 統合医療カンファレンス協会）

**4-2 当院のがん診療における標準医療・緩和ケアを含むホリスティック医療
の実際**

原田美佳子（帯津三敬病院・総合診療科）

4-3 ごちゃまぜカンファレンス（多職種連携勉強会）の取り組み

多鹿 昌幸（読谷村診療所）

4-4 ジングルカンファレンスと多元医療研究会

山本 広高（一般社団法人 統合医療カンファレンス協会）

第1日目 12月7日(土)

12:00~12:50 ランチョンセミナー1 第3会場

<(有) オゾノサン・ジャパン>

災害時におけるオゾンの活用

上村 晋一 (医療法人社団 阿蘇立野病院、
日本医療環境オゾン学会)

12:00~12:50 ランチョンセミナー2 第4会場

<メディポリス国際陽子線治療センター>

悪性腫瘍に対する陽子線治療

荻野 尚 (メディポリス国際陽子線治療センター)

12:00~12:50 ランチョンセミナー3 第5会場

<南州農場株式会社>

黒豚肉をおいしく食べて健康長寿

小林 良子 (南州農場鹿屋食品加工工場課長)

12:00~12:50 ランチョンセミナー4 第6会場

<日本オルゴール療法研究所>

ひびきによる脳からの医療は心身の疾患を複数同時に改善し一つも見逃さない

佐伯 吉捷 (日本オルゴール療法研究所所長、
(一財) 国際ひびき生命科学センター理事長)

第2日目 12月8日(日)

12:00~12:50 ランチョンセミナー5 第3会場

<株式会社 DHC>

健康寿命延伸のためのサプリメント・健康食品：臨床研究 Update

蒲原 聖可 (DHC 特別研究顧問、健康科学大学客員教授)

12:00~12:50 ランチョンセミナー6 第4会場

<一般社団法人日本ホメオパシー医学会>

統合医療におけるホメオパシー：ホメオパシーへの正しい理解へ

板村 論子 (一般社団法人 日本ホメオパシー医学会専務理事)

12:00~12:50 ランチョンセミナー7 第5会場

<株式会社ファルマクリエ神戸>

紫根・シコニンの再評価 一肌ケアから口腔ケアへ

谷口 泰造 (株式会社ファルマクリエ神戸代表取締役、
甲南大学特別招聘研究員 医師・医学博士)

第1日目 12月7日(土) 第4会場

10:00~11:30 ワークショップ1

認知症になっても諦めない～認知症改善プログラム『心身機能活性運動療法』の紹介と体験
吉永とも子(特別養護老人ホーム 七福神)

13:00~14:50 ワークショップ2

フラワーセラピー

上床 忍(NPO法人フラワーセラピー普及協会 認定校「はりなみくらぶ」)

15:00~16:30 ワークショップ3

岡田式健康法の浄化療法と芸術セラピー

牧 美輝(医療法人財団光輪会 光輪会鹿児島クリニック)

第1日目 12月7日(土) 第5会場

9:40~11:00 ワークショップ4

統合医療的全身強化法(フィジカル・メンタル・スピリチュアル)

木村 慧心(一般社団法人 日本ヨガ療法学会)

15:00~16:30 ワークショップ5 抗加齢医学

「統合医療における多分野連携での抗加齢、認知症予防に向けて一挑戦と実践の試み」

座長:一石英一郎(国際医療福祉大学病院 内科学/予防医学センター)

5-1 バリアスキンケアによる予防医療新時代へ、あわあわたいそう®で母子ともに生き生きアンチエイジングを目指して

吉田さとし(株式会社Fam's、あわあわ体操協会)

5-2 トータルビューティプログラムによるアンチエイジングへのアプローチ

柳 優子(美容ヨガインストラクター、第8回国民的美魔女コンテストファイナリスト)

5-3 読経と瞑想によるアンチエイジングへのアプローチ

小牟田昌彦(高野山真言宗法城院)

谷山 洋三(東北大学大学院文学研究科)

第1日目 12月7日(土) 第6会場

10:00~11:30 ワークショップ6

カイロプラクティック体験型ワークショップ

小野 久弥(一般社団法人 全日本カイロプラクティック学会理事)

13:00~14:30 ワークショップ7

不安やパニックを克服するつぼと呼吸法:TFT(思考場療法)とHRV呼吸バイオフィードバック

森川 綾女(一般社団法人 日本TFT協会)

第2日目 12月8日(日) 第4会場

9:00~10:20 ワークショップ 8

サウンドヒーリング健康法

喜田圭一郎(サウンドヒーリング協会理事長、株式会社ジョイファンデーション代表取締役)

10:30~11:50 ワークショップ 9

聞くだけで脳の疲れがとれるクリスタルボウルの音色

石塚 麻実(クリスタルボウル・アカデミー・ジャパン株式会社代表取締役社長)

13:00~14:20 ワークショップ 10

3B 体操

黒木由紀子(公益財団法人 日本3B体操協会認定指導者)

14:30~15:50 ワークショップ 11

歩く整体法! 距骨&骨盤を整える歩行法の発見:スローモーションウォーキング

竹末 弘実(一般社団法人 自律矯正歩行協会代表理事)

竹末可南絵(自律矯正歩行マスターインストラクター)

第2日目 12月8日(日) 第5会場

15:20~16:30 ワークショップ 12

【多職種連携による統合医療チームに期待するスピリチュアルケアとは一人々のスピリチュアリティの成長・意識の拡張への支援を探る】統合医療カフェ in 鹿児島

猪股千代子(札幌市立大学看護学部教授)

小野 直哉(公益財団法人 未来工学研究所)

第2日目 12月8日(日) 第6会場

9:00~10:20 ワークショップ 13

0~100歳ができる健康法、笑顔士ヨーガ®、ハッ・ダンス®、パピペポダンス®で笑顔で笑いましょう

木村 恭子(笑顔士®創始者)

10:30~11:50 ワークショップ 14

医療・福祉とアロマセラピーの共存を目指して アロマハンドトリートメント実技

相原 由花(講義)(ホリスティックケアプロフェッショナルスクール学院長)

黒木 靖子(実技)(コルテヌアロマセラピースクール主任講師)

13:00~14:30 指定交流集会1 抗加齢医学特別シンポジウム

「統合医療における多分野連携での抗加齢、認知症予防の可能性」

座長：一石英一郎（国際医療福祉大学病院 内科学/予防医学センター）

1-1 諦めない。自分自身が創る美と健康

上野 美鈴（ミズアジアンビューティ 2018 グランプリ）

1-2 美容コスメ領域におけるアンチエイジングへの挑戦

幹細胞培養液コスメの実力と未来

稲村 元美（一般社団法人 日本健康美容医学エステティシャン協会代表理事、株式会社グラツィア専任講師）

1-3 園芸療法、音楽療法における抗加齢、認知症予防の可能性

下山 直登（医療法人好縁会 下山記念クリニック）

1-4 漢方、東洋医学による抗加齢、認知症予防の可能性

静 貴生（漢方内科・内科しずかクリニック院長）

1-5 経文聴取による悲嘆軽減とアンチエイジング

奥井 一幾（神戸松蔭女子学院大学）

今井 洋介（新潟県立がんセンター新潟病院）

谷山 洋三（東北大学大学院文学研究科）

1-6 統合医療の多分野連携による抗加齢、認知症予防の可能性

一石英一郎（国際医療福祉大学病院 内科学/予防医学センター）

15:00~16:30 指定交流会2

ホメオパシーにおけるエビデンスの現況とその有用性について

板村 論子（日本統合医療学会業務執行理事・認定医）

9:00~10:20 指定交流会3

統合医療による舌診のススメ

山口孝二郎（医療法人ハヤの会 田中矯正歯科 歯科慢性疾患診療室、昭和大学医学部生理学講座生体制御学部門）

座長：浅川 明弘（IMJ 鹿児島県支部副支部長）

九州ブロック大会抄録集：『各支部の取り組みと今後の構想・九州ブロックからの発信』

<福岡県支部>

九州（福岡県）支部の現在の取り組みと今後の構想

吉原 一文（九州大学大学院医学研究院心身医学）

<沖縄県支部>

「継続は力なり」「未来を若者に託す」

新垣 実（新垣形成外科理事長、IMJ 沖縄県支部長）

<宮崎県支部>

宮崎県における統合医療の現状

高橋 将史（IMJ 宮崎県副支部長 けいめい記念病院）

足立 英一（IMJ 宮崎県副支部長 ライフクリニック院長）

森 憲正（IMJ 宮崎県支部長）

<熊本県支部>

熊本県支部の取り組みと今後の構想

赤木 純児（IMJ 熊本県支部長）

<鹿児島県支部>

鹿児島県支部の取り組みと今後の構想

吉田 紀子（IMJ 鹿児島県支部長）

米澤 守光（IMJ 鹿児島県副支部長）

9:50~10:40 一般口演1 鍼灸・柔道整復・マッサージ、各種療法

座長：和辻 直（明治国際医療大学鍼灸学部 はり・きゅう学講座 教授）
竹谷内啓介（一般社団法人 日本カイロプラクターズ協会）

- O-1 経穴への圧刺激を組み込んだフェイシャルマッサージによる心身への効果
高瀬 麻衣（株式会社シーボン 研究開発部）
- O-2 自覚的な消化器系愁訴と膝の痛みの関係について
篠原 昭二（九州看護福祉大学）
- O-3 バイオレゾナンスを用いた自閉症児に対する音楽療法の効果についての検討
福田 ゆみ（医療法人清博会 野瀬歯科・統合医療研究所）
- O-4 ドイツ振動医学バイオレゾナンスと鍼灸治療の組み合わせにより改善した
滲出性中耳炎の一例
伊藤 誠基（いとう鍼灸院）
- O-5 統合医療におけるドイツ振動医学バイオレゾナンスが担う中心的役割とその必要性
森寫 淳友（ラ・ヴィータ統合医療クリニック）

10:50~11:50 一般口演2 カイロプラクティック、各種療法、その他

座長：鈴木 清志（一般財団法人 MOA 健康科学センター）
平田 宗（社会医療法人天神会 矢取クリニック）

- O-6 一輪のいけ花による心身の癒し
内田 誠也（一般財団法人 MOA 健康科学センター）
- O-7 慢性腎臓病（CKD）患者に対する岡田式健康法の効果について
森岡 尚夫（医療法人財団玉川会 金沢クリニック）
- O-8 Scalar-Plasma-Crystalline Sound Harmoniser による臨床効果の検討
福田 克彦（統合医療センター 福田内科クリニック）
- O-9 有機および慣行栽培ニンジンの摂取がヒト腸内細菌叢に与える影響
加藤孝太郎（一般財団法人 MOA 健康科学センター）
- O-10 カイロプラクティックと整体の利用状況
竹谷内啓介（一般社団法人 日本カイロプラクターズ協会）
- O-11 頸椎・胸椎骨折のリハビリ後カイロプラクティックが有効だった一症例
大槻 佳広（一般社団法人 全日本カイロプラクティック学会）

13:00～14:00 一般口演3 アロマセラピー、看護

座長：小山 敦代（聖泉大学 理事長・学長 看護学部教授）

相原 由花（ホリスティックケアプロフェッショナルスクール 学院長、関西医科大学心療内科学講座）

- O-12 膝・大腿へのアロマトリートメントによる変形性膝関節症の緩和
榎林佳津美（一般社団法人 日本アロマ膝ケア協会）
- O-13 認知症治療施設入所者の睡眠および日常生活動作能力、周辺症状に及ぼすアロマセラピーの効果の検証
宮森 孝子（琉球大学医学部保健学科精神看護教室）
- O-14 女子学生の集中に及ぼすレモンの香りの影響
三井 知子（ホリスティックケアプロフェッショナルスクール）
- O-15 看護分野におけるアロマセラピー研究の動向と課題—2015年から2019年までの文献検討—
壽系 徳子（ホリスティックケアプロフェッショナルスクール）
- O-16 植物の生存戦略とアロマセラピーの有効性を検討する
栢田久美子（株式会社グリーンフレグランス）
- O-17 統合医療施設・療院におけるスピリチュアリティを見つめた看護の実際—スピリチュアルケア師による患者への寄り添い—
大村 重信（医療法人財団愛和会広島クリニック）

14:10～14:50 一般口演4 がんと統合医療、疼痛・難病

座長：福沢 嘉孝（愛知医科大学病院 先制・統合医療包括センター 肝胆膵内科）

新垣 実（医療法人新美会 新垣形成外科 院長）

- O-18 代替療法による癌性疼痛緩和に取り組んだ一事例
岩下みどり（医療法人順幸会 阿蘇立野病院）
- O-19 がん患者の疼痛、副作用、不安のケアに TFT（Thought Field Therapy：思考場療法）を活用した一例
深川富美代（一般社団法人 日本 TFT 協会）
- O-20 急性期病院でがんの初期治療を受け生活習慣の立て直しを願う患者とのケアリングパートナーシップのプロセス
藤枝 文絵（青梅市立総合病院）
- O-21 ヒト NK 活性に及ぼす白金パラジウムコロイドの効果に関する検討
川上 智史（東海大学医学部看護学科）

座長：上山 達典（医療法人 腎愛会 理事長）

北西 剛（きたにし耳鼻咽喉科院長、一般社団法人日本 アーユルヴェーダ学会理事長）

O-22 日常でのセルフナスヤによる諸症状軽減効果の検討

北西 剛（きたにし耳鼻咽喉科）

O-23 TRP 受容体を介するアーユルヴェーダ外用剤の作用機序に関する考察

上馬場和夫（ハリウッド大学院大学）

O-24 VR デバイスを活用したリハビリテーションプログラムの開発と臨床試験

吉岡 聖美（明星大学デザイン学部デザイン学科）

O-25 犬の口腔内腫瘍に対するキセノン光照射

清水 無空（アカシア動物病院）

O-26 CBD (cannabidiol) の作用機序（エンドカンナビノイドシステム）

新垣 実（医療法人新美会 新垣形成外科）

8:50~9:40

一般口演6 心理療法・リラクゼーション、各種療法

座長：板東 浩（一般社団法人 日本統合医療学会四国支部、四国 MT 研究会、小松島病院）
竹林 直紀（ナチュラル心療内科クリニック 院長）

- O-27 排便困難者を対象とした運動とメンタルケアによる非薬物療法プログラム（美腸快腸プログラム）の有用性
中原 和之（藤岡医院）
- O-28 不安やパニックを克服するつぼと呼吸の新しいセルフトレーニング：TFT（思考場療法）とHRV（心拍変動）呼吸バイオフィードバック
森川 綾女（一般社団法人 日本 TFT 協会）
- O-29 マインドフルネスと知力療法
柴崎久美子（一般社団法人 日本統合医療学会広島県支部）
- O-30 ボディートーク療法のこころと身体に及ぼす影響について 第一報
青柳 陽子（響きの杜クリニック）
- O-31 当事者研究を取り入れた統合的精神科医療の試み
今村 達弥（ささえ愛よろずクリニック）

9:50~10:50

一般口演7 ホメオパシー・漢方

座長：関 隆志（涌谷町町民医療福祉センター 涌谷町国民健康保険病院 技術参事）
土井 麻里（京都府立洛南病院）

- O-32 ホメオパシーのレメディ選択に Polarity analysis は有用か
片山 進（神宮の森レディースクリニック）
- O-33 終末期の医療にホメオパシーができること—より良い最期を迎えるために—
武田比早子（武田医院）
- O-34 オンライン診療で漢方とホメオパシーを活用した一例
田頭 秀悟（たがしゅうオンラインクリニック）
- O-35 ホメオパシーと漢方を併用して効果のみられた2例
津曲 淳一（津曲胃腸科整形外科）
- O-36 原因不明の下腹部痛もしくは会陰部痛を訴える女性に対する乙字湯の効果
山口 昌俊（宮崎大学医学部附属病院産婦人科）
- O-37 不妊治療の漢方応用と症例報告
侯 殿昌（懐仁堂漢方薬局）

座長：松尾 真里（五反田内科クリニック 副院長）

佐藤美弥子（一般社団法人 日本ヨーガ療法学会 常任理事）

O-38 ヨーガの体位における眼圧変動

石田 貴子（熊本ヨーガ療法士協会）

O-39 ヨガを併用して治療した慢性疲労症候群患者の脳容積の変化—核磁気共鳴画像（Magnetic Resonance Imaging：MRI）を用いた研究—

吉原 一文（九州大学大学院医学研究院心身医学）

O-40 「ヨーガ療法により免疫賦活は可能か？」中間報告

今村たか子（一般社団法人 日本ヨーガ療法学会）

O-41 ストレスマネジメント教育としての1セッションの統合的ヨーガ・プログラム：職場復帰プログラムへの応用～認知的ストレス、気分について

野坂見智代（広島市立大学 保健管理室）

O-42 心理療法のための認知的特徴ツール「失自然社会感覚尺度」の開発

中田 愛子（東洋大学大学院総合情報学研究科）

座長：上村 晋一（医療法人社団順幸会 阿蘇立野病院 理事長 院長）

坂部 昌明（NPO 法人ミライディア 理事）

O-43 オゾン注腸による腸炎に対する影響の検討

水室 秀知（久留米大学医学部放射線医学講座）

O-44 ミトコンドリア活性に着目したオゾン療法の取り組み

松村 浩道（スピッククリニック）

O-45 難病指定バージャー病に対するオゾン療法の有効性に関する文献的一考察

中室 克彦（日本医療・環境オゾン学会）

O-46 オゾン化オリーブ油の成分分析

三浦 敏明（北海道大学薬学部）

O-47 オゾン水の直接的および間接的抗腫瘍効果

岡本 芳晴（鳥取大学農学部共同獣医学科）

座長：津曲 淳一（津曲胃腸科整形外科 院長）

山下 積徳（つみのり内科クリニック 院長）

- O-48 災害食としてのサプリメント・健康食品の利活用について—ローリングストックとしての意義および公民連携による取り組み—
蒲原 聖可（株式会社ディーエイチシー）
- O-49 神奈川県平塚市「ひらつかはぐくみ葉酸プロジェクト」：健やかな妊娠・出産・産後のための公民連携による取り組み
蒲原 聖可（株式会社ディーエイチシー）
- O-50 統合医療における対話力の向上と組織の活性化の試み～「周り花」による個人の影響についてのアンケートを用いた予備的研究～
柴 維彦（医療法人財団玉川会 エムオーエー名古屋クリニック）
- O-51 支え合うコミュニティでの全人的健康法の実践が QOL に及ぼす効果
鈴木 清志（一般財団法人 MOA 健康科学センター）
- O-52 月経前症候群（PMS）に対する統合医療的治療の可能性についての一考察
清水 正彦（清水医院）

カイロプラクティック

- P-1 操作的に禁忌疾患を持った患者への間接的カイロプラクティックアプローチ
松本 吉正 (一般社団法人 全日本カイロプラクティック学会)
- P-2 カイロプラクティックによって人工足関節手術を回避できた一症例
長尾 正博 (一般社団法人 全日本カイロプラクティック学会)
- P-3 カイロプラクティックよって変形性膝関節症に伴う痛みが軽減した一症例
吉野 俊司 (一般社団法人 全日本カイロプラクティック学会)
- P-4 日本と海外におけるカイロプラクティック禁忌対象疾患の差異
小野 久弥 (一般社団法人 全日本カイロプラクティック学会)
- P-5 モルフォセラピーによる変形性股関節症が改善した2症例
西岡 裕 (海神駅前整骨院)
- P-6 カイロプラクティックによって上肢の複合的な可動障害が改善された一症例
山崎 善秀 (一般社団法人 全日本カイロプラクティック学会 (ANCA))

各種療法

- P-7 パーキンソン病に対するIDストレッチの効果
中村 智明 (玉名地域保健医療センター リハビリテーション科)
- P-8 骨盤底筋を中心とするインナーユニットを強化することによる女性の機能改善度、満足度についての検討
三村 博子 (自然療法サロン テノヒラ)

看護

- P-9 ピアサポート活動でハンドマッサージを始めた大学生の経緯
平上久美子 (久留米大学大学院心理学研究科)
- P-10 看護における補完代替医療/療法の概念化に関する研究(第2報)
西山ゆかり (聖泉大学看護学部)

健康食品・サプリメント

- P-11 CBDオイルの症例報告
新垣 弘美 (医療法人新美会 新垣形成外科)
- P-12 アスパラガス茎抽出物の光老化に対する影響
小宇田智子 (東京医療保健大学 東が丘・立川看護学部 看護学科)

鍼灸・柔道整復・マッサージ

- P-13 鍼灸パルスと徒手療法による筋緊張緩和が背部の搔痒感を緩和した一症例
阿部 英雄 (英気治療院)
- P-14 首のこりを改善させるための工夫
班目 健夫 (青山・まだらめクリニック 自律神経免疫治療研究所)
- P-15 鍼灸教育における統合医療について—はり師・きゅう師国家試験出題基準とコア・カリキュラム—
和辻 直 (明治国際医療大学鍼灸学部はり・きゅう学講座)

心理・リラクゼーション

- P-16 リフレクソロジーにより足部形態は変化する
佐藤 公典 (有限会社ビジョン アシガル屋)
- P-17 アトピー患者における「信じる心」(アンケート調査から見てきたアトピー患者の心情)
川浪 さくら (アトピーカウンセリング)
- P-18 心的外傷による問題が脳機能トレーニング並びに心理カウンセリングによって改善した一症例
渡辺 光理 (日本脳機能トレーニングセンター)

ヨーガ

- P-19 ヨーガ療法と PTG
山岡 久志 (一般社団法人 日本ヨーガ療法学会)

その他

- P-20 小学生の“はだし”教育は外反母趾の予防につながるか?
金子 潤 (中京大学スポーツ科学部)
- P-21 「気」に関するアンケート調査から見える、メンタル疾患の傾向について
天野 智樹 (日本総合健康協会)
- P-22 総合健康学フェスタに参加した専門家の「統合医療」に関する意識調査
天野 智樹 (日本総合健康協会)
- P-23 ヨーロッパにおけるラドン療法の現状報告
丸野 紀子 (ひぐらし整形外科内科)